

「中山 昇先生を偲ぶ会」 ご案内

2019年11月11日、清教学園名誉理事 中山 昇先生が94歳の生涯を閉じ、天に召されました

中山 昇先生の長年にわたる学園教育に感謝し、そのご生涯を偲ぶ会を下記の予定で執り行います

学園関係者、卒業生のみなさまのご来校をお待ちしております

○日時：2020年1月11日(土) 15:00～17:00
(開場 14:00～)

○会場：清教学園チャペル

大阪府河内長野市末広町623 清教学園中・高等学校
TEL 0721-62-6828

○プログラム：

第1部 礼拝 15:00～16:00

第2部 中山 昇先生を偲ぶ 16:00～17:00

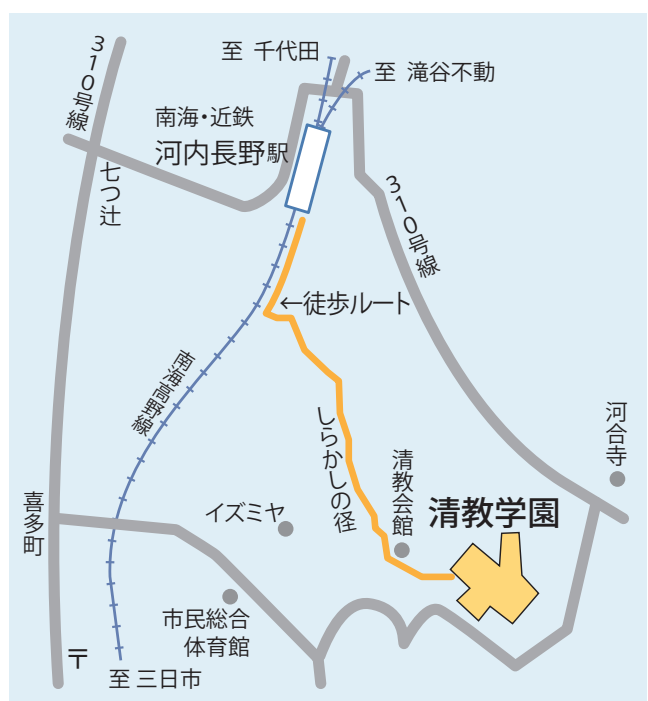
*お花料等のご辞退申し上げます

*平服にてご参加ください

○会場へのアクセス

*南海高野線／近鉄長野線
河内長野駅より徒歩約10分
または、タクシー等をご利用
ください

*自家用車での来校は、何卒
ご遠慮いただきますよう
お願い申し上げます



中山 昇先生 天に召される

2019年11月11日、名誉理事 中山 昇先生が94年の地上での生涯を閉じられ、天に召されました。

中山昇先生は、大阪師範(現大阪教育大学)の学徒兵として敗戦を経験され、悩みの中に日本基督教団河内長野教会で主イエス・キリストと出会い、その召命を受けて同教会の教育事業である「清教塾」において若者たちと平和を作り出す魂の教育に献身されました。そのお働きは1951年清教学園中学校創立の原動力となり、以来、教諭、教頭、中高校長、理事長として多年に亘り学園教育の根幹を担い続けてくださいました。清教学園幼稚園園長を同様に長きにわたり務められた中山孝子先生と共に、常に学園の発展のために心血を注がれました。先生は生徒・教職員の、文字通り一人ひとりを覚えて祈ってくださっていました。

中山昇先生の私学教育とキリスト教学校教育へのご貢献は、褒章、叙勲、及び第41回キリスト教功労者顕彰など数多の顕彰へと至り、本学園を世に広く知らしめることとなりました。

教会を愛し、河内長野教会の長老職を永年担われ、信念を抱いて粘り強く、謙虚で温和なそのお人柄は私共に主イエス・キリストの生き様を示してくださいました。そのお人柄通り、静かで穏やかな晩年を過ごす中にも、中学・高校の入学記念礼拝や中学クリスマス降誕劇や中学生の特別授業では豊饒と立ちスピーチをしてくださいました。

聖書の真理に立ち、河内長野を愛し、日本と学園の将来を思われた中山昇先生の歩みに心からの尊敬と感謝を申し上げますとともに、神の御国で主イエス・キリストと共に永遠の生命に憩われていることをお祈りし、謹んで哀悼の意を表します。御遺族の皆様へ天来の慰めを心よりお祈り申し上げます。



学校法人清教学園 理事長 井上 良作

中山 昇先生の歩み

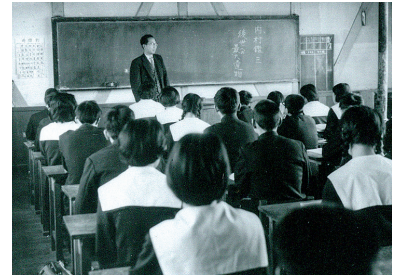
～共につくりあげる喜びという恵みをいただいて～



「清教塾」開設(1948年)



古野校舎上棟式・塾生と共に(1950年)



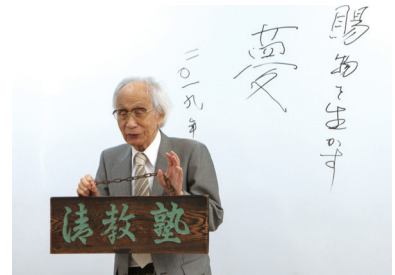
「後世への最大遺物」の授業風景(1960年代)



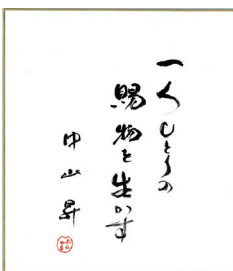
草創期に共に労したドリスキル先生を訪問(2010年)



高校入学記念礼拝(2017年)



最後の授業(中1 聖書の特別授業・2019年7月)



中山昇先生筆



古野校舎



チャペルとカリヨンの塔

～つくることの喜びを 与えていただく～

(合同礼拝でのメッセージより 2011年9月15日)

生かされるということは つくることでもあります。
そして神様に そのことを喜んで 報告することでもあります。
「神様の前で 自分たちの生きる姿勢を 正していただく」
そういう一日で 今日もありますように。

中山 昇